

万能測定顕微鏡



万能測定顕微鏡
カール・ツァイス・イエナ
UMM

昭和49年度導入

【主な用途・仕様】

観察顕微鏡により測定物を拡大し、テーブルを移動させてX、Yの座標値を測定する。ねじ測定にも使用できる。

・測定範囲：200mm×100mm

【担当部署】 精密機械金属技術部：機械グループ

【設備使用の項目・使用料】 万能測定顕微鏡

【受託試験の項目・手数料】 精密測定試験（中級）

精密測定試験（精級）